

6月定例会を振り返って 会派の意見

市民クラブ

西敷地問題から防災・人権・ヘルメット着用問題まで、市民生活に直結した課題をただす

岡崎豊議員は、西敷地の利用は市民の意見を聞き、広場として開放することを要望。ひきこもり問題は、家族を含めた総合的な支援と実態調査の必要性を訴えた。成年後見制度では中核機関の設置と利用の促進を、そして、児童虐待防止の視点で未成年後見制度の啓発や普及の必要性を指摘した。

神岡俊輔議員は、津波による長期浸水対策での孤立者の救助救出計画について、10日以内の救出の実現性を質問。防災対策部長は、長期孤立により市民が体調不良を起こす恐れがあるとして、必要な救出用ボートや人員の確保、資機材の整備を進める考えを示した。

木村巨議員は、部落差別解消推進法や高知市人権尊重のまち

づくり条例を踏まえ、部落問題の認識を問い、インターネットのモニタリング体制強化を求めた。市民協働部長は「ネット上の差別表現等は全国的な課題」とし、不定期のモニタリングを週単位で実施するとした。

甲木良作議員は、自転車乗車時のヘルメット着用を中学生以上に義務化するように求めた。特に大人が普段から「手本を示す」ことが大切であり、まずは本市職員が率先してヘルメットを着用すべきと提案。執行部は、本市職員に着用の促進を図りたいと答弁した。

日本共産党

国保滞納世帯への保険証交付で前進！オーテピア西敷地の当面の利用について積極的提案

個人質問に、はた、島崎、下元、浜口、細木の各議員が登壇。◆国保問題は3議員が質問し、健康福祉部長が、国保料滞納で無保険の方でも受診が必要なら一旦保険証を交付すると答弁。受診後に納付計画を立てれば良いという運用へと改善された。

◆新計画決定までの西敷地貸出利用について、市民が利用しやすいよう土や芝舗装等を提案。商工観光部長は、現状の碎石敷は変更しないが、市民への貸出利用の周知は強化するとの答弁。◆災害を誘発しかねない無計画な埋め立て等への規制を求めた。市長は、土地保全条例の改正等

を検討すると答弁。◆教員の「働き方」改革での労働時間管理について、持ち帰り残業が把握できないことを追及。長時間労働を教員の自己責任にしない対応を教育長に求めた。◆迫議員が、日米地位協定の抜本改定を求める陳情に賛成討論。本市でも米軍機の低空飛行訓練や墜落事故は関係しており、市民の命を守るために協定見直しは必要と訴えたが、不採択に。

保守・中道クラブ

竹村邦夫代表のもと
新会派を結成しました！

メンバーは福島明、和田勝美、平田文彦、清水おさむ、吉永哲也、横山公大の計7名です。私たちは安全・快適な生活環境の整備や企業活動等へのサポート施策の充実に取り組みとともに、市長の行財政運営に対しては議会質問や討論を通じて、その適法性・公正性・透明性・効率性・効果性を厳しくチェックし、評価をしてまいります。

◆3議員が個人質問に登壇
過去最低となった市議選投票率の向上対策をただした吉永哲也議員に対し、市選挙管理委員会「期日前投票所を設置していない東部地区の商業施設での開設を検討する」と答弁した。

清水おさむ議員は、依然厳しい財政状況と高知競輪や食肉センターなどの赤字事業への今後の対応方針について市長と議論

を交わし、その現状を議会全体で共有すべきだと訴えた。横山公大議員は新人として初の個人質問に臨み、観光行政を中心に数字の根拠を含んだ画期的な提案をし、市長や部長から「実現に向けて前向きに検討する」等の答弁を引き出した。

公明党

令和元年の初議会
市民目線で未来を拓く提案

山根堂宏議員は、高知市版CRCを推進するために選定した2事業者の特色や取り組み概要と成果の評価基準を求めました。また、昭和23年3月に制定された高知市歌が、永く市民に愛されるための積極的な普及活動を提言しました。

伊藤弘幸議員は、ヘルメットを着用した通学時の安全対策について積極的な対応を求めました。教育長より、ヘルメット着用の義務化についても調査を行い「登下校時におけるヘルメット着用の推進に関する協議会」を設置し、生徒の安全確保に努める旨の答弁がありました。

西森美和議員は救急搬送の際市民・県民の命の道である北環状線一ツ橋エリアの冠水の解消を提案。現在の一ツ橋排水機場のポンプの増強計画では、最大排水量の55%しか能力が発揮されない問題を指摘し同時に北環状線からの雨水幹線への排水機能の強化を強く求めました。

新こうち未来

3人会派で再スタート
西敷地の利活用は広場として

令和の時代にふさわしい市議会活動をめざし、市民与党の立場で活動していきます。今議会では、氏原嗣志は西敷地問題を、川村貞夫は財政危機への対応策を、戸田二郎は生産緑地問題を三者三様に取り上げ、執行部の考えをただしました。

山嶽会

初めての個人質問を行いました。防災からゴミの課題、鏡土佐山地域のインターネット環境の整備などさまざまな角度から市政について質問・提案をさせていただきます。今後も市民の皆様の声を議会から市政に反映させてまいります。

清和クラブ

上下水道事業の経営健全化や今後の取組を確認。また、第二期中心市街地活性化に向けた提案とともに市長の決意を質した。新布師田団地の考え方を質問、高台移転の需要を踏まえ市長は、「新たな産業団地の整備など具体的に検討したい」と答弁した。